

チャイルド・ファンド・ジャパンだより

特別版

[スマイルズ] 2014年12月NO.36

SMILES

<http://www.childfund.or.jp>

SMALL VOICES Big Dreams 2014

子どもたちの小さな声 大きな夢 2014



子どもたちが考える「子どもの権利」

「尊重」と書かれた紙を掲げる東ティモールの女の子

ChildFund
Japan

チャイルド・ファンド・ジャパンは、1975年より、アジアを中心に貧困の中で暮らす子どもの健やかな成長、家族と地域の自立を目指した活動をしています。

Small Voices, Big Dreams

2014年は「子どもの権利条約」の採択から25周年にあたります。チャイルド・ファンド・アライアンスはこの記念すべき年に「子どもの権利」をテーマに、Small Voices, Big Dreams調査を行いました。今号では「子どもの権利」について子どもたち自身はどのように考えているのか、調査結果の主要なポイントをご紹介します。

子どもの権利について 子どもたちの声



1989年11月20日、子どもの基本的な人権を国際的に保障するために、「子どもの権利条約」が国連総会で採択されました。この条約によって、子どもの保護に関する世界の意識は高まり、各国の法整備が大きく前進しました。チャイルド・ファンド・ジャパンが行う支援活動も、基盤は「子どもの権利条約」にあります。

条約の採択から四半世紀が経った2014年、Small Voices, Big Dreams(子どもたちの小さな声 大きな夢)調査のテーマは「子どもの権利」についてです。

Small Voices, Big Dreamsは、チャイルド・ファンド・アライアンスが世界の子どもの声を聞くために実施しているアンケート調査です。5回目となる今年は、全世界44か国、6,040人の子どもが参加しました。日本の小学生や、フィリピン、ネパール、スリランカのチャイルドたちも調査に参加しています。

途上国 34か国、3,635名

先進国 10か国、2,405名

子どもの権利とは？

大人に自分の意見を聞いてもらう権利は守られていますか？

など、

6つの質問に答えてもらいました。

Q 子どもの権利とはどのような権利だと思いますか？

単刀直入に「子どもの権利とは？」と聞くと、世界の子どもの約半分は、教育を受ける権利や、遊ぶ権利などの「育つ権利」について回答しました。途上国の子どもは「育つ権利」のうち、特に、学校に通い教育を受ける権利が大切だと考えています。ネパールの子どもの74%は、教育を受ける権利が「子どもの権利」であると答え、これはアフガニスタン、東ティモールについて世界で3番目に多い割合でした。

Q あなたの国で守られていない子どもの権利は何ですか？

世界の子どもの3人に1人(32%)が、安全でいる権利や、搾取や暴力から守られる権利など、「守られる権利」が保障されていないと答えました。また、学校に通うことと勉強する時間が保障されていないと答えたのは、先進国では4%でしたが途上国では29%でした。先進国では、教育を受けられることは当然のように考えられていますが、残念なことに、今でも多くの子どもたちにとって当たり前ではないのです。

「教育を受ける権利」が「子どもの権利」

今回の調査で最も重要な結果の一つは、先進国よりも途上国の子どもの方が、教育が重要だと考えていることです。この傾向は「暴力と搾取」をテーマとした昨年の調査でも見られましたが、今年の調査でも一貫して、明確に表れました。「子どもの権利とは、学校に通い良い教育を受けること」と答えた子どもの割合は、先進国では20%でしたが、途上国では40%でした。「自分が国のリーダーだったら、子どものために教育や学習の機会を提供する」と答えた子どもの割合は、先進国では20%でしたが、途上国では51%でした。特に、ネパールの子子どもたちが教育を重視しています。アジアの中で

「教育を受ける権利が子どもの権利」と答えた子どもの割合が最も高かったのは、ネパールでした。

「守られる権利」が守られていません

世界の子どもの3人に1人が、あらゆる種類の虐待や搾取、暴力などから守られる権利が保障されていない、と感じています。子どもたちに「あなたの国で守られていない子どもの権利は何ですか？」と聞くと、32%が「守られる権利」について回答しました。

特に、フィリピンでは55%の子どもが「『守られる権利』が守られていない」と回答し、アジアの国々の中で最悪の結果となりました。世界的にも、調査を実施した44か国の中で3番目に悪い結果と

Q 子どもには、大人に自分の意見を言って、きちんと聞いてもらう権利があります。あなたの国ではどれくらいきちんと守られていると思いますか？

世界の11%の子どもが「常に守られている」と答えた一方で、28%の子どもが「全く・滅多に守られていない」と答えました。以下の2人の子どもの声から分かるように、先進国と途上国で回答に大きな違いがありました。



エバ／11歳（スウェーデン）

生徒の意見を伝えるために、生徒会があります。生徒会でグランドを楽しみましょうと決めると、学校はすべり台やブランコやボールを整備してくれました。



カムラン／10歳（アフガニスタン）

年上の人は尊敬しなければいけないので、子どもが年上の人の前で話すことはできません。子どもには意見を言う機会がありません。

Q 子どもには、身体的・精神的に、傷つけられることから守られる権利があります。あなたの国ではどのくらい子どもたちは守られていますか？

世界の子ども16%が常に守られていると回答した一方で、それよりも多い19%の子どもが、全く・滅多に守られていないと回答しました。子どもへの暴力は世界全体の問題であることが分かります。

チャイルド・ファンド・アライアンスは子どもへの暴力に関する調査を行い、2014年9月に「子どもへの暴力～その経済的な損失と影響～」として報告書を発表しました。

日本語の要約版がウェブサイトからダウンロードできます

<http://www.childfund.or.jp/?p=6779>

Q 子どもたちは、危険な仕事や、健康や教育を阻害する仕事から守られる権利があります。あなたの国では、どれくらいきちんとその権利が守られていると思いますか？

「全く・滅多に守られていない」と答えた子どもの割合は、途上国で28%、先進国で8%でした。日本や北欧などの先進国では80%以上の子どもたちが「常に・たいてい守られている」と回答した一方で、ニカラグア、マリなどの途上国では60%以上の子どもたちが「全く・滅多に守られていない」と回答しました。



アイシャ／10歳（ガーナ）

危険な仕事をしている子どもは大勢います。家族の生活のために朝から夜まで働いている子どももいます。

Q もし国のリーダーだったら、子どもの生活を改善するために何をしますか？

最も多かった回答は、38%で「教育や学習の機会の提供」でした。先進国では20%だったのに対し、途上国は半分以上の51%と高く、特にカンボジア（80%）とネパール（73%）で高い結果でした。



デヴィ／11歳（ネパール）

私がリーダーだったら、子どもたちに奨学金を渡します。

なり、チャイルド・ファンド・ジャパンが活動を行うフィリピンでの、重要な課題が浮き彫りになりました。

みんなで守る子どもの権利プロジェクト

チャイルド・ファンド・ジャパンは、2014年度から、フィリピンで「みんなで守る子どもの権利プロジェクト」を開始しました。このプロジェクトでは、今回の調査で明らかになったフィリピンの状況が改善されるよう、子どもの権利についてのコミュニティ全体の意識を高め、一人ひとりの子どもが確実に守られることを目指します。

具体的には、親や教師を対象としてセミナーなどを実施し、コミュニティ全体で子どもを保護するための環境を整えます。また、子どもが直面する課題について、子どもたち自身が主体的に取り組むことができるよう、支援します。このプロジェクトにどうぞご協力ください。

「みんなで守る子どもの権利プロジェクト」のチラシはホームページからもダウンロードできます！

→ <http://www.childfund.or.jp/>

*子どもの権利条約では、守られるべき権利を「育つ権利」、「守られる権利」、「参加する権利」、「生きる権利」の4つに分けています。

Small Voices, Big Dreams 2014

特設ウェブサイト、動画、報告書が完成しました!

今年で5回目となるSmall Voices, Big Dreams(子どもたちの小さな声 大きな夢)調査、今回は報告書に加え、特設サイトと動画を制作しました。

報告書は、11月20日にチャイルド・ファンド・アライアンス加盟団体から同時に発表されました。チャイルド・ファンド・ジャパンは、要約版(日本語)と完全版(英語)をウェブサイトで公開しています。

特設サイト(日本語)では、様々な国の子どもたちが世界のリーダーたちに宛てて書いた手紙を読むことができます。3分21秒の動画(日本語字幕付き)では、今回の調査に参加した子どもたちの「声」を実際に視聴することができます。

子どもたちの強い想いと切実な願いを、
どうぞご覧ください!

→ <http://ja.smallvoicesbigdreams.org/>



インフォメーション コーナー

お知らせ

チャイルドの成長記録とクリスマスカードをお届けします!

チャイルドたちの1年間の成長をご報告する「成長記録」をお届けしています。ネパールのチャイルドは8月までに、フィリピンのチャイルドは10月末までにお送りしました。スリランカのチャイルドの成長記録は、これから順次お届けいたします。また、12月にはフィリピンのチャイルドたちから手作りのクリスマスカードが届きます。ネパールのチャイルドたちからはネパール暦の新年である4月に、新年カードが届く予定です。なお、スリランカのチャイルドをご支援くださる皆様には、随時、チャイルドからのお手紙をお届けしています。どうぞお楽しみに!

お知らせ

領収証の送付について

2014年1月1日から12月31日までにご寄付いただいた分の領収証を、2015年1月中旬頃にお届けいたします。(ご寄付ごとに領収証を送付している分を除きます。)領収証は確定申告の際、寄付金控除の手続きに必要になります。チャイルド・ファンド・ジャパンは国税庁長官より「認定NPO法人」に認定されており、ご支援くださる皆様には所得税、法人税、相続税などの税制上の優遇措置を受けていただくことができます。詳しくはチャイルド・ファンド・ジャパンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.childfund.or.jp/other/deduction.html>

チャイルド・ファンド・ジャパン 寄付金控除

Q 検索

お願い

毎日のクリックにご協力ください!

チャイルド・ファンド・ジャパンは「社会貢献団体を簡単に無料で支援することができる"gooddo"(グッドゥ)」に参加しています。下記のウェブサイトで「応援する!」ボタンをクリックすると、チャイルド・ファンド・ジャパンの応援ポイントが貯まります。貯まったポイントの合計で、毎週設定された5段階のゴールを達成していくと、支援金がチャイルド・ファンド・ジャパンに届けられます。応援ポイントは20~1,000ptがランダムで出てきます。ぜひ、楽しみながら毎日のクリックのご協力をお願いいたします!

<http://gooddo.jp/gd/group/childfund/>

チャイルド・ファンド・ジャパン gooddo

Q 検索

『チャイルド・ファンド・ジャパン』の応援ポイント
現在開催中の期間: 11月3日(月)~11月9日(日)

今週残り	現在	ポイント順位
2日	7,170 pt	176位
5,000pt	10,000pt	20,000pt
30,000pt		30,000pt

ゴール2まで達成済!(¥500)
ゴール3(10,000pt=¥1,000)まで、あと 2,830pt!

応援ポイントとは?

毎日クリックで応援する 20~1000ポイント
応援する! ボタンをクリックするだけでポイントが貯まり、「チャイルド・ファンド・ジャパン」を無料で支援することができます。(毎月最大30,000円)

応援する!

ChildFund Japan

Vision Mission

チャイルド・ファンド・ジャパンは
ここに掲げるビジョン(目標)、ミッション(使命)に
基づいて活動します。

ビジョン(目標)

すべての子どもに
開かれた未来を約束する
国際社会の形成

ミッション(使命)

生かし生かされる
国際協力を通じて
子どもの権利を守る

チャイルド・ファンド・アライアンス ChildFund Alliance

人種、宗教、性別、国籍を問わず世界の子どもたちに、効果的な支援活動をするためのネットワークで、子どもたちに向けたスポンサーシップ・プログラムを行う12団体から構成されています。チャイルド・ファンド・ジャパンは2005年4月に加盟しました。

<チャイルド・ファンドだより SMILES> 2014年12月発行

〒167-0041 東京都杉並区善福寺2-17-5
特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパン
理事長 高田和彦 事務局長 小林毅
TEL: 03-3399-8123 FAX: 03-3399-0730
E-mail: childfund@childfund.or.jp URL: <http://www.childfund.or.jp/>

(デザイン) モスデザイン研究所